

各県立学校長 様

保健体育課総括課長

自転車の安全利用及びヘルメット着用に向けた指導の徹底について（通知）

自転車の安全利用及びヘルメット着用に向けた指導については、令和 5 年 2 月 22 日付け教保第 648 号及び令和 5 年 7 月 4 日付け教保第 266 号により、通知しているところですが、今般、岩手県警察本部長から別添のとおり依頼がありました。

自転車利用者に対する乗車用ヘルメットの着用については、昨年 4 月 1 日から改正道路交通法が施行され、全ての年齢層が努力義務化されたところです。

自転車利用者のヘルメット着用状況は、下記 1 のとおり令和 5 年 5 月に実施した岩手県警察の調査では、平均着用率が 12.6%であり、そのうち高校生は 2.9%と特に低い状況です。また、令和 5 年 7 月に実施した警察庁の全国一斉調査では、本県の平均着用率が 7.6%であり、全国平均の 13.5%を大きく下回っています。

これまで、各学校においては、ヘルメット着用についての呼びかけや集会時における安全指導の実施などに取り組んでいただいているところですが、下記 2 のとおり県教育委員会が実施した調査においてもヘルメットの着用率が依然として低い状況となっています。

については、警察等の関係機関と連携し、自転車の安全利用及び自転車乗車時の頭部保護の重要性とヘルメット着用による被害軽減について、児童生徒等の理解を促し、通学時利用以外を含む自転車利用時のヘルメット着用に向けた指導を徹底願います。その具体的取組として、来年度からヘルメット着用を自転車通学の条件とするよう対応願います。

記

1 岩手県警察及び警察庁が実施したヘルメット着用率調査結果

5 月（岩手県警察調査）		7 月（警察庁全国一斉調査）	
調査数	ヘルメット着用の運転者数	調査数	ヘルメット着用の運転者数
1,785 人	225 人 (12.6%)	895 人	68 人 (7.6%)
【年代別着用率】高校生 2.9%、中学生以下 98.2%、成人 13.0%、高齢者 17.2%		【全国の状況】全国平均 13.5%（岩手県は 33 位） ※年代別の着用率は調査していないもの	

2 県教育委員会が実施した県立高等学校のヘルメット着用状況調査結果

項 目	1 回目（R5年9月）		2 回目（R5年11月）	
① 在籍生徒数	21,455人		21,353人	
② 自転車通学の生徒数（一部区間利用者を含む）	10,375人	48.4% (②/①)	10,369人	48.6% (②/①)
③ 自分用のヘルメットを所持している生徒数	1,989人	9.3% (③/①)	2,558人	12.0% (③/①)
④ ヘルメットを着用して登下校している生徒数	421人	4.0% (④/②)	427人	4.1% (④/②)

3 その他

平成 29 年～令和 3 年に全国において、自転車乗用中の交通事故で亡くなられた方は、約 6 割が頭部に致命傷を負っています。また、自転車乗用中の交通事故においてヘルメットを着用していなかった方の致死率は、着用していた方に比べて約 2.2 倍高くなっています。

【担当】

保健体育課学校健康安全担当
指導主事 小野 美保
TEL 019-629-6187